



新たな取組に対する効果検証をお願いします ～今年度の教育課程、事務改善の取組を総括する～

平成28年も残すところあと3週間、2学期の学校生活も2週間ばかりとなりました。年度は3月末までありますが、今年度の取組を総括しつつ、新年度へ向かう準備を始める時期となりました。

【今年度の教育課程及び学校事務変更実施内容】

No	評価項目	評価の視点
1	職員会議開始時刻を30分遅くし、打ち合わせ等の時間を確保したこと	生み出した30分は効果的に活用されているでしょうか。
2	職員会議時間を1.5時間から1.0時間へ縮減したこと	会議で効率化が図られているでしょうか。また、実施に支障はなかったでしょうか。
3	職員朝礼回数を週3回(月水金)から週2回(水金)へ縮減したこと	回数縮減による支障はなかったでしょうか。
4	年間計画に基づく集会活動とロング昼休みを導入したこと	計画的な集会活動やロング昼休みは、児童にとって有効なものになっているでしょうか。
5	1学期末の通知表を保護者渡し(夏季休業中の個人懇談時)に変更したこと	今後も継続実施することについて課題はないでしょうか。
6	月報・週報に報告期限・担当者を記載、該当文書に期限スタンプ押印して渡したこと	報告期限の遅れ、報告忘れ防止に効果は見られているでしょうか。
7	予算執行の改善効果(図書費充実、音楽会ピアノ講師招聘、ダンス講師カットの実施等)	今年度の予算執行改善は効果的だったでしょうか。
8	校内研究サポート状況 ・塩谷先生校内研修会 ・県外出張、その他	管理職の研究推進サポートは適切だったでしょうか。
9	生徒指導問題等への対応 ・ケース会議開催と指示 ・緊急対応等	管理職の問題への組織対応、具体的な指示内容は適切だったでしょうか。
10	校務分掌の改善効果 ・校務分掌の学年部担当 ・PTA専門部副部長指名	分掌の一部変更による実施に支障はなかったでしょうか。

昨年度から進めている「教育課程の一層の充実と学校事務の効率化」の観点から、改善を図った点について、みなさんの受け止めをお聞きしたいと思います。

左の項目が、昨年度と今年度かけて実施してきた主な改善事項です。

5段階で評定していただき、コメントがあれば「気づき・コメント」欄にご記入ください。(別紙評価シート参照) その他の評価項目については、これから始まる「学校評価」で意見をいただきたいと思っています。評価にあたっては、左の「評価の視点」を参考にいただければと思います。

また、市教育委員会の学校事務支援業務体制の減員により、これまで教育委員会が処理していた事務処理が学校へ移管されることが決定されています。

より一層の学校事務の効率化を図るとともに、校内の事務負担の見直しを実施していかなければならない状況にあります。この問題については、1月の企画会議において検討し、職員会議へ提案していく予定です。

